








# 阪神高速事業アドバイザー会議 〔第15回〕

## 「2023年度の事業実施状況・トピックス」

2023年12月5日  
阪神高速道路株式会社

# 目次

1. サステナビリティ経営及びサステナビリティ重要課題の概要	…2	
2. 地球環境の保全		
○環境行動計画の概要と取組状況	…3	
3. サステナブルなまちづくり		
3-1. リニューアルプロジェクト	…5	
3-2. ネットワーク整備の推進	…12	
3-3. 災害に強い高速道路	…14	
3-4. 快適なモビリティサービスの提供	…15	
3-5. 多彩な事業の展開	…18	
3-6. 大阪・関西万博に向けた取組	…19	
4. 事業基盤を支える経営基盤の強化		 
4-1. 働きがいを実感できる働き方改革・DE & Iの推進	…21	
4-2. ステークホルダーの声を反映した経営と信頼性の向上	…23	
5. 業務の変革や新たな価値の創造		
○保全情報基盤の更新	…25	  

# 1. サステナビリティ経営及びサステナビリティ重要課題の概要

- 「サステナビリティ」を社会共通の価値観と認識し、グループ理念のもと、「**持続可能な社会の実現**」に貢献するとともに、「**持続的な企業価値の向上**」を目指すため、2023年1月、「サステナビリティ基本方針」及び「**CSR活動指針**」を策定。
- 併せて、**4つのサステナビリティ重要課題(マテリアリティ)**を特定し、取り組むべき課題を明確にしたうえで、阪神高速グループの各種取組みを社内外へ情報発信。

## サステナビリティ基本方針

環境・社会課題がグローバルに拡大し、社会全体で課題を解決することが求められている現代社会において、阪神高速グループも社会を構成する一員として、「サステナビリティ」を共通の価値観と認識し、「私たちのCSR=企業の基本的な責任にとどまらず、社会の要請や期待に対してグループ一体となって柔軟に responding していくこと」を実践することで、一人ひとりが輝き、多様な豊かさにつながる**持続可能な社会の実現**に貢献し、**自らも持続的に進化・成長**することを目指します。



## CSR活動指針

阪神高速グループは、自社を取り巻く社会の要請や期待、変化を感性鋭く捉え、グループ一体となって柔軟に responding していくために、すべてのステークホルダーの皆さまとコミュニケーションを図りながら、以下の**3つの活動を推進**します。活動にあたっては、SDGs(持続可能な開発目標)を羅針盤として関連付けるとともに、ESG(環境・社会・企業統治)を重視して取り組みます。

### 3つの活動内容

- ① 企業存続の基礎活動(コンプライアンス、リスクマネジメント、情報セキュリティ等)を徹底します
- ② 高速道路事業の深化・進化、関連事業のさらなる展開を図ります
- ③ 経営資源(ヒト、モノ、ノウハウ等)を生かし、「安全・安心」「人づくり」「地域・社会の活性化」「環境」を重点テーマとした社会貢献活動を実施します

## サステナビリティ重要課題 と 中期経営計画(2023~2025)の主な項目

### 地域環境の保全 E

- ◆ 環境経営推進・脱炭素社会への挑戦  
(2050年カーボンニュートラル実現に向けた環境行動計画の推進)

### サステナブルなまちづくり S

- ◆ リニューアルプロジェクトの着実な推進  
(構造物の長寿命化)
- ◆ ネットワーク整備の推進
- ◆ 災害に強い阪神高速
- ◆ 交通安全対策・良好な走行環境の確保
- ◆ パーソナライズされた安全・安心・快適なモビリティサービスの実現  
(先進のICT等活用による新技術の開発)
- ◆ 関西の発展に向けた多彩な事業の展開  
(関連事業の一層の事業規模拡大)

### 事業活動を支える 経営基盤の強化 S G

- ◆ 働きがいを実感できる働き方改革・ダイバーシティ&インクルージョンの推進  
(一人ひとりがいきいきと活躍できる職場環境構築)
- ◆ ステークホルダーの声を反映した経営と信頼性の向上

**ESG**

### 業務の変革や 新たな価値の創造

- ◆ DXの推進  
(デジタル技術の利活用)

持続可能な  
社会の実現



サステナビリティ  
の実現



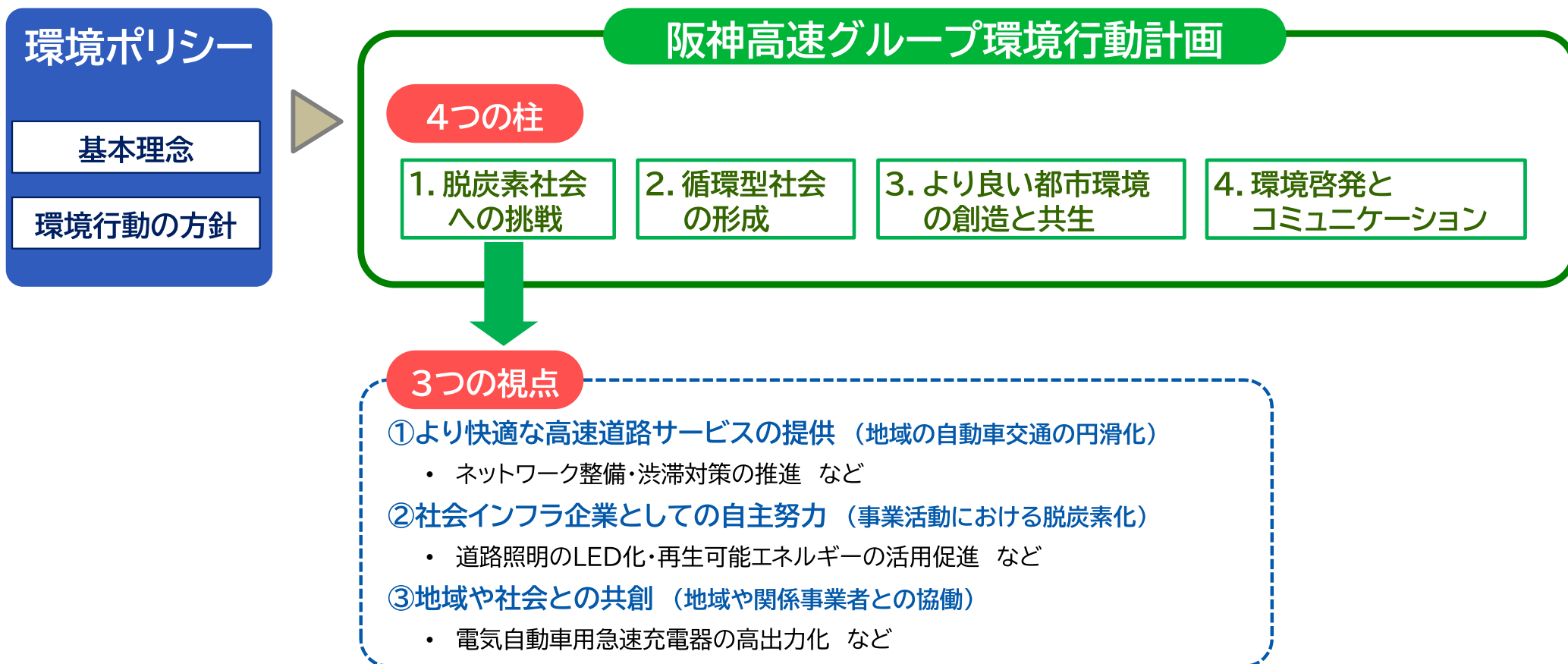
持続的な  
企業価値の  
向上

**E**:環境(Environment) **S**:社会(Social) **G**:企業統治(Governance)

## 2. 環境行動計画の概要と取組状況

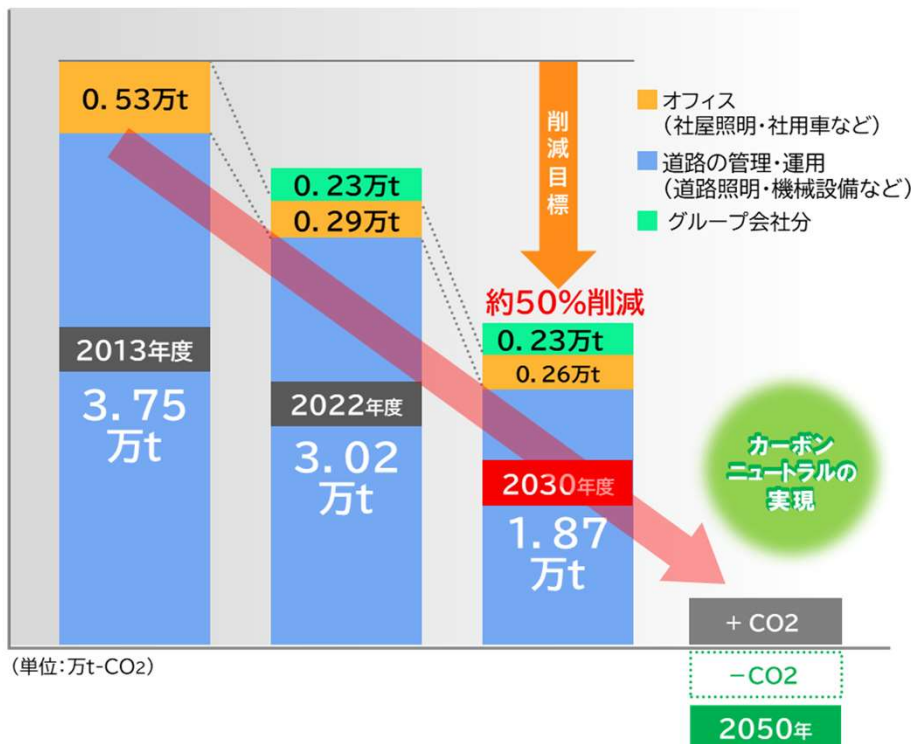
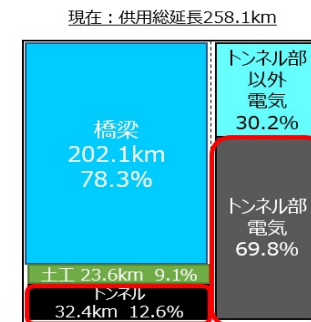
- サステナビリティ経営において、とりわけ気候変動対策・脱炭素化への対応は重要であるため、当社の分野別戦略である「環境ポリシー」・「環境行動計画」を2023年1月に改定
- 「環境行動計画」では、「環境ポリシー」をもとに、当社グループが取り組む環境関連の施策を体系的に取りまとめ、事業の全体像を「サプライチェーン排出量」により把握し、環境行動を**4つの柱**に分類
- 2050年カーボンニュートラルの実現をゴールに定め、2030年度までに温室効果ガス総排出量※の2013年度比50%削減を目指し、**3つの視点**で総合的・包括的な取り組みを積極的に推進

※ 阪神高速グループの道路の管理・運用やオフィス活動に起因するCO2総排出量 2021年度の調整後排出係数を使用して算出



## 阪神高速の事業活動に起因するCO<sub>2</sub>排出量内訳と数値目標

- **事業活動に起因するCO<sub>2</sub>排出量**は、高速道路を運営管理するうえで必要となる“電気”使用が 85.5%を占める(オフィスは9.6%)
- 阪神高速の**構造物比**で約**13%**に過ぎない“**トンネル部**”の**電気使用**が、道路設備全体で使用する電気の**約70%**を占める



### 事業活動における脱炭素化に向けた取り組み事例



#### 道路照明のLED化

2022年度までに道路照明の約63%をLED化



#### 再生可能エネルギーの活用

トンネルやパーキングエリア、料金所など4か所に太陽光発電設備を設置し、発電した電力を活用



#### 社用車における電動車の導入

代替不可能な場合を除き、社用車の新規導入・更新時には、電動車(ハイブリッド車含む)を採用

# 3-1. リニューアルプロジェクト

○阪神高速道路を100年先も安全・安心・快適にご利用いただくため、新たなネットワークを活用しつつ、構造物の長寿命化に向けた「高速道路リニューアルプロジェクト(大規模更新・修繕事業)」を推進

## 事業箇所と主な進捗状況

### 3号神戸線 湊川 (1968年開通)



新設橋脚設置状況

- ▶ 耐久性の向上及び最新の耐震基準への適合のため、既設橋脚間に新たな橋脚の架設が完了

### 15号堺線 湊町 (1972年開通)



新設支承設置状況

- ▶ 先行施工分(全9基の鋼製基礎のうち3基を対象)のうち2基の支承取替を実施中
- ▶ 残り1基については保護コンクリート撤去工事が完了し、支障取替準備中

- : 大規模更新箇所(約5km)
- : 大規模修繕箇所(約86km)



### 16号大阪港線 阿波座 (1997年車線拡幅)



新設桁架設状況

- ▶ 縦目地構造を解消し、安全性の向上、騒音の低減を図るため拡幅桁の架け替え工事を実施中
- ▶ 橋脚梁部の拡幅及び既設桁撤去後に新設桁を順次架設

### 14号松原線 喜連瓜破 (1980年開通)



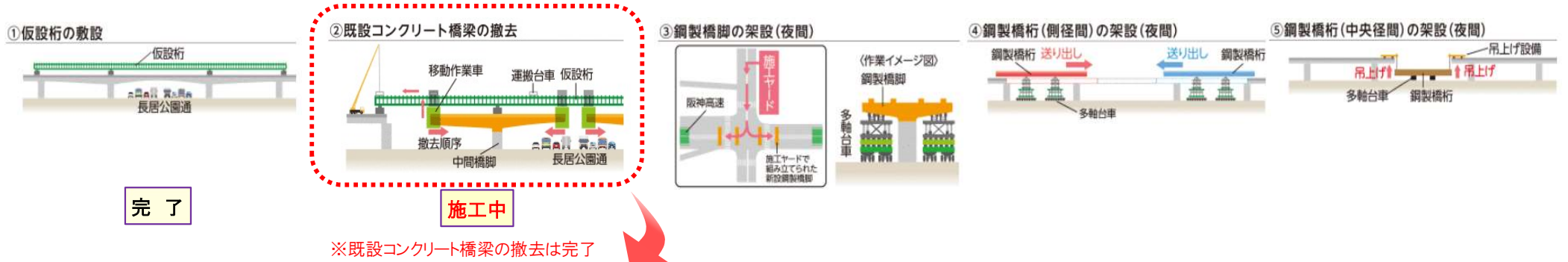
仮設桁撤去状況

- ▶ 2022年6月より松原線の一部区間を上下線通行止めすることにより、橋梁全体を鋼製の連続桁へ架け替える工事を実施中
- ▶ 仮設桁の撤去により既設橋桁の撤去作業が全て完了

# 3-1. リニューアルプロジェクト

## 工事の進捗状況(14号松原線 喜連瓜破)

- 昨年6月1日より本線を通り止めし、既設コンクリート橋梁の撤去に着手し、今年6月に既設コンクリート橋梁の撤去が完了
- 今年7月以降、順次、仮設桁や中間橋脚の頭部等の撤去に着手しており、来年3月に完了予定
- 仮設桁や中間橋脚の頭部等の撤去作業完了後、引き続き鋼製橋脚の架設作業へ進み、その後、新しい鋼製橋桁の架設作業を実施予定



既設コンクリート橋梁の橋桁部分の撤去完了



仮設桁の撤去状況



## 混雑緩和のためのう回促進の取組

- 14号松原線喜連瓜破付近の橋梁架替え工事等により、一般道、13号東大阪線で交通混雑が発生
- 交通混雑を緩和させるため、う回促進のキャンペーンや呼びかけ、う回ルート・所要時間の提供等の取り組みを実施

### ●キャンペーン第2弾

**終日通行止** 阪神高速 14号松原線 喜連瓜破⇄三宅 JCT (出口・入口とも利用可能)

ETC 限定 (全車種対象) 【登録制】※登録月を含む利用対象期間からの利用が抽選対象となります。

**第2弾** **高速 ぐるっと う回** キャンペーン

デジタルギフト券 **5,000円分プレゼント** 抽選で **3,000名様** (各回1,000名様)

期間: 10/1(日) ⇒ 2024/1/8(祝) 0:00 ~ 23:59

期間中に、ETCにより高速道路(対象出入口)を使って通行止め区間をう回いただいたお客さまを対象に、抽選で合計3,000名様(各回1,000名様)に5,000円分のデジタルギフト券をプレゼント!

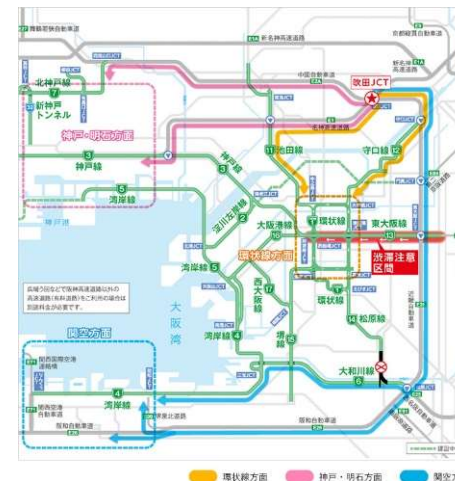
利用う回ルートや流入時間帯により抽選権の数が変わります

	阪神高速への流入時間 6:00~18:59	阪神高速への流入時間 19:00~5:59
<b>湾岸線ルート</b> (16大阪港線・4湾岸線・6大和川線回り)	1通行毎に <b>2回分</b> の抽選権	1通行毎に <b>3回分</b> の抽選権
<b>近畿道ルート</b> (13東大阪線・E26近畿自動車道回り)	1通行毎に <b>1回分</b> の抽選権	1通行毎に <b>2回分</b> の抽選権

- [注意事項] ●入口と出口の間に乗継が含まれる場合は対象となりません。  
●通行料金は事前にお調べください。

### ●う回の呼びかけ (繁忙期での工事広報の拡充)

### ●特設サイト等でのう回ルート・所要時間の提供



(通行止め期間中は高速道路を) 利用したう回をお願いします。

近畿道・湾岸線を利用した広域う回ルートの **所要時間を比較** できます

喜連瓜破工事特設サイト

阿波座工事サイト う回ルート案内



# 3-1. リニューアルプロジェクト

- **通行止めの期間**  
2023年5月19日(金)午前4時 ~ 2023年6月7日(水)午前3時 (19日間連続)

- **通行止めの区間**  
3号神戸線(京橋~摩耶)の上下線 約4.2km

〔出入口等〕

上り(大阪方面) : 京橋(東行)入口、生田川(東行)出入口、摩耶(東行)出口  
 下り(神戸・姫路方面) : 京橋(西行)出口、生田川(西行)出入口、摩耶(西行)入口  
 京橋PA(東行・西行)



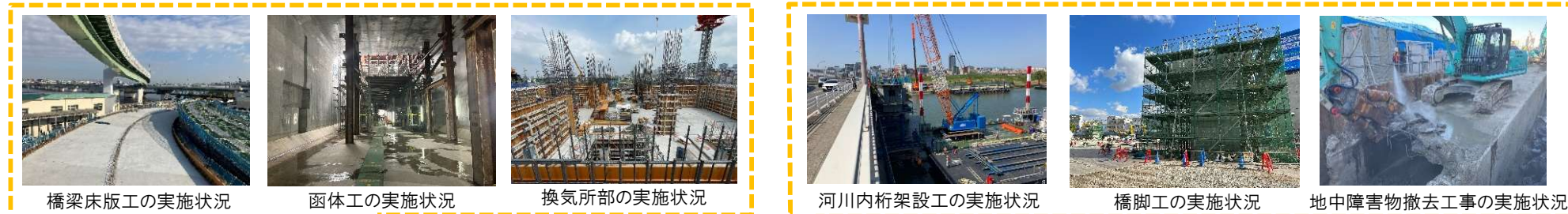
工事区間 位置図

## 淀川左岸線(2期)

- 新大阪駅、大阪駅等から大阪・関西万博会場へ向かうシャトルバスのアクセスルートとしての暫定利用に向け、共同事業者である大阪市とともに事業を推進しています
- 大阪市より受託している海老江地区及び豊崎地区の工事（開削トンネル・換気所・橋梁）では、橋脚工、桁架設工、床版工、掘削工および函体工等を実施しています

## 淀川左岸線延伸部

- 豊崎地区では地中障害物撤去工事等を実施しています
- トンネル部では有識者の助言を踏まえ設計検討、堤防・道路一体構造の安全性等の検討を実施しています



## 大阪湾岸道路西伸部

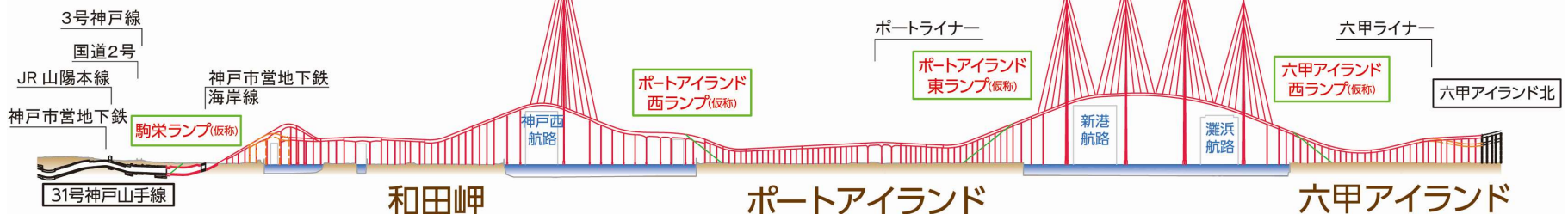
- 駒栄地区では開削トンネル工事において函体工を実施しています  
六甲アイランド地区では橋梁の基礎工事として鋼管杭工を実施しています
- 海上部長大橋では有識者委員会における助言を踏まえた検討を行った結果、2023年8月1日に新港・灘浜航路部の基本構造を決定し、発注に向けて2023年11月1日に公示を行いました



**凡例**

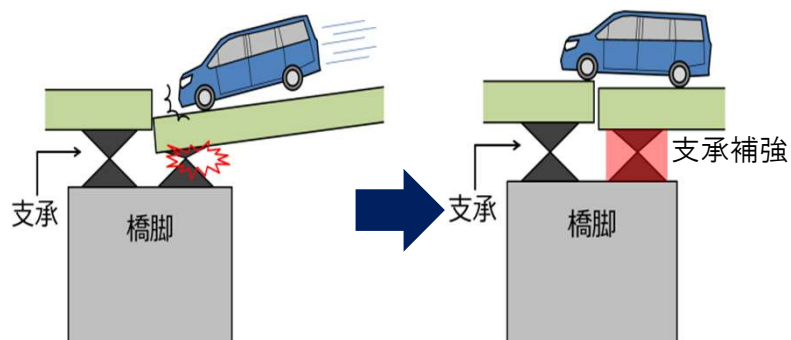
- 供用中(阪神高速)
- 計画路線
- 事業中

### 縦断図



- 大規模地震の発生後に早期に道路機能を確保できるよう、道路構造物の耐震対策を引き続き推進中
- 震度5強以上の地震が発生した際、遠隔操作で素早く入口を閉鎖できる入口遠隔閉鎖装置の整備を促進
- 災害対応活動を継続して実施するため、津波対策として道路管理施設や電気通信施設の浸水対策等を実施中
- 発災時の即時対応、BCPの実効性を高めるため、総合防災訓練を実施
- 地方公共団体等や陸上自衛隊、建設関係団体と協定を締結することで災害時の応急対策等で連携
- 当社施設の一部が自治体により津波避難ビルに指定(パーキングエリア施設、換気所)

## ●道路構造物の耐震対策



## ●入口遠隔閉鎖装置の設置



## ●浸水対策(変電設備のかさ上げ)



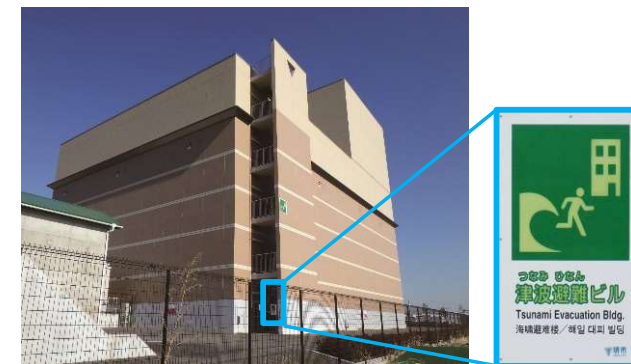
## ●総合防災訓練の実施



## ●陸上自衛隊との合同実働訓練



## ●津波避難ビルの指定



## お客さま満足アッププラン〔2023〕の策定・実施（2017年度より毎年度策定・実施）



2023年4月 HPで公表

もっと走りやすく！

もっと快適に！

もっと知りたい！

阪神高速グループは、『先進の道路サービスへ』をグループ理念として、安全・安心・快適な道路ネットワークを通じて、お客さま満足の実現に、日々取り組んでいます。

道路をご利用のお客さまの「当たり前」を支え続けていくとともに、今より少しでもご満足いただけるように、さまざまな取り組みを積み重ねています。

そんな「一歩前進する阪神高速」の取り組みを知っていただくため、2023年度注目の取り組みをまとめて紹介します。今後も、お客さまの声に耳を傾けながら、ますますのお客さま満足向上に努めてまいります。

もっと安心に！

もっとおトクに！

こんなこともやっています！

## もっと走りやすく！

### ○京橋(西行)出口・PAへの案内改善

#### ■カラー舗装(青色)追加前の比較表示

京橋(西行)出口と京橋PA入口が近接していることから、案内強化のために本線手前からカラー舗装(青色)を追加しました。また案内標識もカラー舗装と連動した標識板に取り替えました。



### ○京橋入口の案内改善

京橋入口の電光掲示板が老朽化していたため、阪神高速神戸線リニューアル工事期間を利用して、より視認性の良い超高輝度反射材料を用いた看板に取り替えました。進行方向をさらにわかりやすくするため、橋脚に進行方向を表示する案内看板も設置しました。



## もっとおトクに！

### ○企画割引の実施

■ **土日祝限定** 「阪神高速ETC乗り放題パス2023」の販売  
 <定員> 先着5,000名様 ※昨年度の4,000名より定員を拡大  
 <利用期間> 2023年9月16日～2024年3月31日までの土日祝

	全地区	地区別(東・西)
普通車	1,680円	1,110円
普通車(ETC2.0)	1,600円	1,050円
軽・二輪	1,420円	960円
軽・二輪(ETC2.0)	1,340円	910円

# 3-4. 快適なモビリティサービスの提供

## もっと安心に！

### ○あんぜん走行ナビ

阪神高速の事故リスクは、一般道路の10分の1と比較的安全ですが、阪神高速公式ホームページでは、お客さまが不安に思うかもしれない局面を対象に、阪高の達人が安全運転の“コツ”をお伝えしています。



## もっと快適に！

### ○渋滞予測や渋滞回避ルートの情報提供

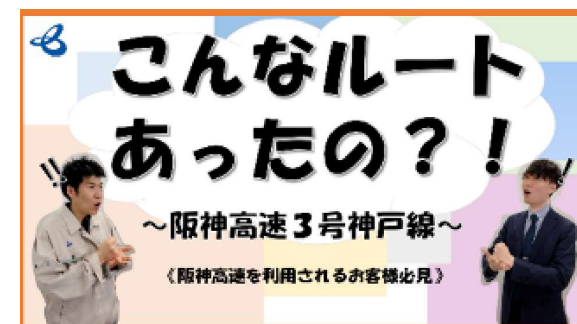
■長期休暇期間中の渋滞予測図(HP上で公開)



昨年度のゴールデンウィーク期間の渋滞発生日(2022年4月29日)に3号神戸線(西行)の西宮から京橋まで利用した場合、渋滞ピーク時間帯では、所用時間が最大で通常の3倍になりましたが、出発時刻をずらすことで、所要時間の短縮が可能でした。



▶他にも、ルート選択などに役立つ情報を公開しています。



乗り継ぎ制度の広報動画をYouTubeで公開！

○ 新規国際ビジネスの展開(現地との協働による道路メンテナンス事業)

タイ国にて道路等社会インフラ維持管理を実施する合併会社を2023年度に設立。

インフラ設備の点検・診断・設計・施工計画、補修・改修・補強、計測・評価、関連資材の販売等のサービスを提供することで、当該国インフラの持続可能な発展に寄与し、将来的にはビジネスエリアをアジア圏に拡大することを目指す。

名称	ASIAM Infra Company Limited(エイサイアム・インフラ株式会社)
所在地	Bangkok, Thailand
設立日	2023年4月20日(会社登記日)
資本金	4000万タイバーツ(約1億6000万円、うち阪神高速出資額:約3000万円)
出資比率	DMT 68.5%、阪神高速19%、ケー・エフ・シー 6.25%、YKアクロス6.25%
事業内容	インフラ設備の点検・診断・設計・施工計画、補修・改修・補強、計測・評価、関連資材の販売等のサービスを提供すること。

※DMT:ドムアン有料高速道路株(バンコクの有料高速道路21kmを管理運営するコンセッション会社)





## 中之島エリア ライトアップによる機運醸成

○現在実施中の「水都大阪」の中心地である中之島・堂島川地区において、良好な夜間景観の形成による賑わい創出のため実施している阪神高速橋脚ライトアップについて、万博開催500日前にあたる11月30日から、周辺地域や他のライトアップと協調・連携し、LED照明灯具による万博カラーでのライトアップを開始しました。

### 実施期間

- 2023年11月30日(木)~12月25日(月)  
17:00~23:00

### 実施区間



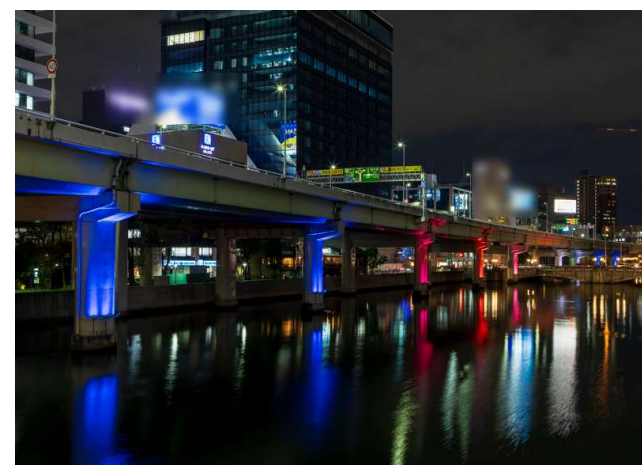
ライトアップ範囲：渡辺橋西側～中之島公園交差点  
橋脚数/ 延長：37基 / 約1.5km

### 実施イメージ



#### 【実施中のライトアップ】

- ・「青」の固定色に高速道路の進行方向(西から東)にあわせて「白」が流れるように変化



#### 【万博カラーによるライトアップ】

- ・高速道路の進行方向(西から東)にあわせて、「赤・白・青」の3色が流れるように変化
- ・毎正時と30分に約5分間  
3色がランダムに変化

## 泉大津PAにおける万博プロモーションスポットの設置

- 大阪・関西万博の開幕500日前に合わせて、関西国際空港から万博会場(夢洲)へのルート上にある泉大津PAにおいて、万博の機運醸成に向けたプロモーションスポットを設置しました(11月30日)。
- 阪神高速のPAでは、これからも万博開催に向けて機運を盛り上げる活動を展開するとともに、万博を機に関西を訪れたお客さまに対して、周辺自治体の観光地や地産品の情報を提供するなど、地域の魅力を発信することにも取り組んでいきます。

泉大津PA (上り・海側)



泉大津PA (下り・陸側)



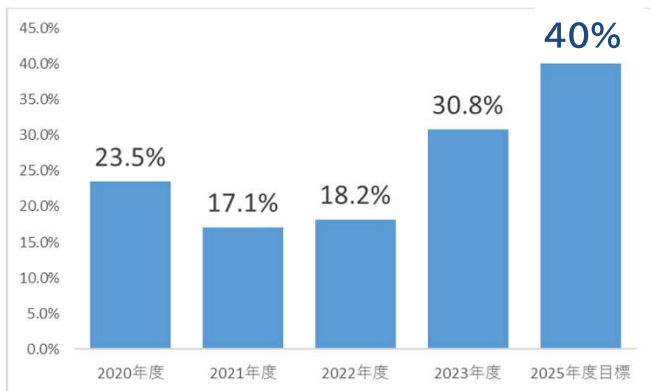
## ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の推進

### 基本的考え方

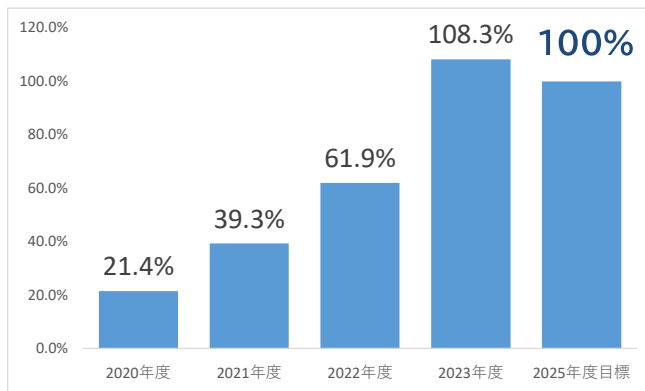
性別・年齢・国籍・障がいの有無によらず、あらゆる人材を迎え入れるとともに、女性の採用・管理職の登用を積極的に行っていく。また、出社と在宅勤務制度を併用する勤務制度の整備や多彩な休暇制度により、育児や介護を含む多様なライフスタイルに柔軟に対応することで、あらゆる人材がその能力を最大限発揮できる職場づくりを推進。

### 数値目標

■女性採用割合(中途採用含む)

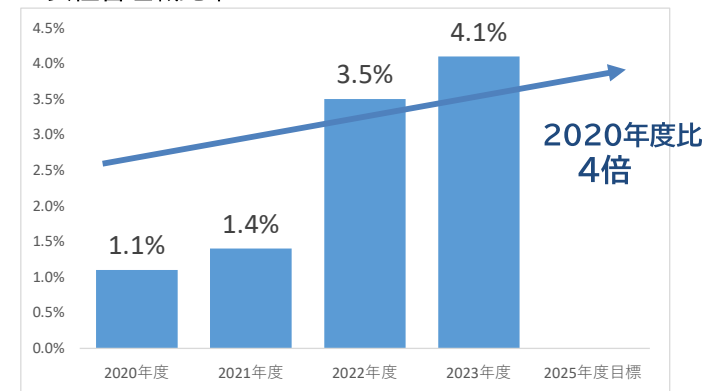


■男性育児休業取得率



※男性の育児休業取得率は、当該年度に育児休業をした男性労働者/当該年度に配偶者が出産した男性労働者

■女性管理職比率



## ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)への進化

これまでの「ダイバーシティ(多様性)&インクルージョン(包括性)」の考えに加えて、「エクイティ(公平性)」をあわせ持ち、多様な人が働く組織の中で、それぞれの人にあった対応をすることで、それぞれがいきいきと働き、成果を出し続けられる環境の整備・促進を図る。

## 各種取り組み状況

### ライフスタイル/ライフイベントにあわせた働き方の選択

多様な働き方に対応できる仕組みや環境整備の他、各種休暇制度の設定と取得しやすい環境づくりを推進。

- ▶スライドワークの導入、在宅勤務の環境整備
- ▶プラス月イチ休暇や年次有給休暇取得促進キャンペーンの実施
- ▶データとデジタル技術を活用することによる働き方改革の推進

### 育児と仕事の両立支援制度

法定を上回る育児休業制度の整備に加え、配偶者が妊娠・出産した際の制度を社員に周知するなど、男女ともに育児休業を取得しやすく、生活と仕事を両立しやすい職場環境づくりを推進。

2021年には「子育てサポート企業」として「くるみん」の認定。(4回目の認定)



### 介護と仕事の両立支援制度

介護制度に関するガイドブックを作成し、介護への不安を払拭し、仕事との両立支援を実施。

### 健康経営の推進

ストレスチェック制度の導入や分析、メンタルヘルスケアについての研修や健康保険組合と合同で健康セミナーを開催するなど、社員の健康の保持増進を図っている。

2023年3月には「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)」に認定。



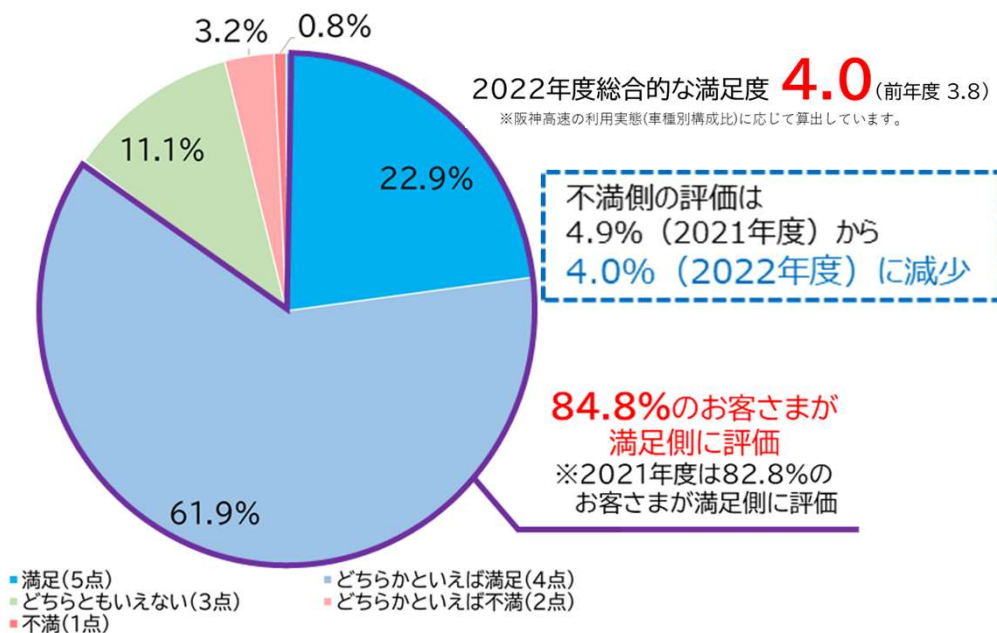
### 女性活躍の推進についての取り組み

多くの女性社員がキャリアアップを果たし、男女ともにいきいきと活躍できるよう、社員のライフスタイルに応じた多様な働き方を実現するための行動計画を策定。

## お客さま満足度調査の実施（2006年度～）

経年調査では「総合的な満足度」のほか「走りやすさ・安全性・快適性」「スタッフ対応」「情報の提供」「お客さま対応」「パーキングエリア」の5分野における個別項目に関する満足度を調査。

2017年度からは、お客さまと直接対話し、生の声をお聴きする機会として、グループインタビュー調査も実施。



## ■項目別満足度の変化（2021→2022）

### 前年度比0.05以上 低下した項目

	2022	2021
Q1-3 安全対策	3.95	4.23
Q1-5 通行止め工事	3.79	3.94

### 前年度比0.05以上 上昇した項目

	2022	2021
Q2-1 料金所スタッフの対応	4.37	4.27
Q3-1 通行止め・車線規制の事前広報	4.13	3.98
Q3-3 高速走行中の情報提供	3.99	3.91
Q3-4 阪神高速に関する情報の調べやすさ	3.90	3.83

## ■グループインタビューにおける設問項目以外での主なご意見

### ①速度回復誘導灯について

「今初めて聞いたが、効果があるのか実際に注意してみないと分からない(50代/男性/ほぼ毎日利用)」「すごくいいことだと思う。無意識のうちに速度を維持して下さいという(阪神高速の意図)が自分の中に入っているのかなと思った(40代/男性/ほぼ毎日利用)」

### ②路外パーキングサービスについて

「(路外PAの)仕組みはずっと続けていただけたらと思う。収容台数も一般のホームセンターの駐車場なら申し分ない(40代/男性/ほぼ毎日利用)」「降りて、信号がなくてそのままスッと入れるところにあるなら使いたい(30代/男性/月1,2回利用)」

### ③喜連瓜破通行止め工事の広報について

「Instagramのストーリーの広告や、Googleマップで表示があればいいのかな(30代/女性/月1回利用)」「Twitterのタイムラインやニュース特集、CMなら認知されるのでは(30代/男性/月1,2回利用)」

## ■ 保全情報基盤の概要

現在の保全情報基盤は、COSMOS-GIS※、点検・保守管理システム、総合防災システムなど**16システムが稼働する仮想化技術を用いた情報基盤**であり、オンプレミス環境として稼働。

主な利用者は、当社及びグループ会社の社員に加え、点検基地や現場の技術者など業務上の関係者で、**ネットワークを通じて各種システムを利用**。

(※) 各業務支援システムの保有情報を、GISを用いた1つのプラットフォームで可視化、重ね合わせ表示等ができる仕組み

より効率的かつ合理的なシステムの維持管理により、DX戦略の推進に資する次期保全情報基盤へ更新

### 戦略の基本方針

持続可能な環境と体制のもとで人材のマネジメントを確立しつつ、データとデジタル技術の真価を発揮させながら、あらゆる業務においてデジタル化を浸透させていくことで生産性を向上させ、ツール(システム基盤)とルール(プロセス)の革新により高度化を図り、『先進の道路サービスへ』を目指す。

